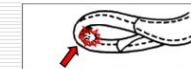


「安全情報の共有」～玉掛治具等の使用基準の見える化～



1、ナイロンスリングの廃棄基準

①アイ部分



(a) 激しく羽毛立ちしているもの



(b) 目立った切傷等があるもの



(c) 縫糸が切断して形状が保たれないもの

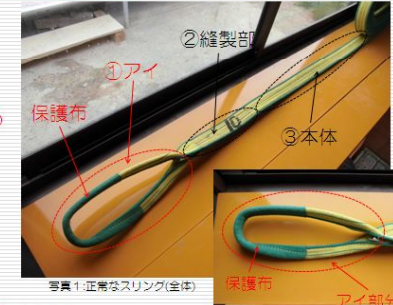


写真1: 正常なスリング(全体)

写真2: 正常なスリング(拡大)



ワイヤーロープの廃棄基準

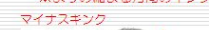
1、玉掛け用ワイヤーロープの場合

④その他

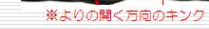
(1) キンク



※よりの縮まる方向のキンク



※よりの開く方向のキンク



(4) ストランドの飛出し



※ストランドが極端に飛出している

(2) 心線の飛出し



※ストランドが縮み心線が著しく飛出している



※スリーブ表面に著しい切欠き傷



※スリーブ部分の傷・割れ(ロック止め)



※スリーブのつぶれにより割れ、亀裂等がある

(3) 腐食・錆



※布で拭いても取れず全体的に錆びている



※全体的に腐食していて表面に凹凸がある

現場内で作業員の目につく位置（安全通路、朝礼広場）にワイヤーやナイロンスリング等の廃棄基準を掲示し、玉掛治具等の安全使用を促す。

「安全情報の共有」～足場の作業条件の見える化～



安全帯着用表示



安全通路表示



昇降階段位置表示



足場の制限荷重表示等



足元注意表示

足場上の各所に多数の安全看板や荷重制限等を掲示し、誰からでも分かりやすいようにしている。

「安全情報の共有」～熱中症対策の見える化～

WBGT・熱中症指標の掲示

熱中症予報表示板の設置



統責、各事業主、職長による
熱中症防止の誓い



拡大

冷水器・製氷機の設置



安全ゲートや朝礼看板等の目に付く位置に熱中症に関する資料や看板を掲示し、作業員の熱中症に対する危機意識を高める。

「安全情報の共有」～作業員識別の見える化～

拡大



現場へ

ヘルバンドにより、職長・新規入場者・玉掛者・高所作業不可者等の標示を行い、現場作業員の識別を図る。

「安全情報の共有」～緊急時対策の見える化～



ギャラリー内にAED設置

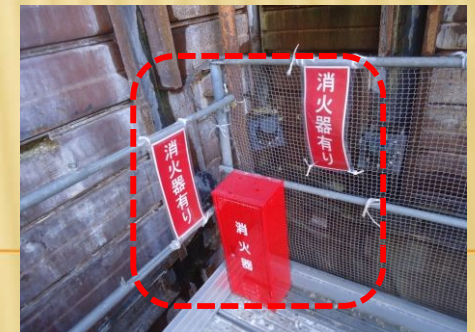


見学者ギャラリー

緊急用担架設置



消火器設置



足場上に担架・消火器を設置し、大深度掘削部(26m)での緊急時に対応できるよう、わかりやすく表示をしている。また、地上部現場正面の仮設ハウス内にAEDを設置し、緊急時に使用しやすくしている。